

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	熱傷入院患者のレジストリーに関する研究
研究責任者	諸江 雄太
研究機関名	日本赤十字社医療センター 救急科
研究目的と意義	<p>本研究の目的 本研究は【日本熱傷学会「熱傷入院患者レジストリー」への症例登録事業】といい、熱傷のため入院された患者さんの診療情報をたくさんの施設から集め、一元的にデータベース化することによって熱傷診療の調査を行うものです。</p>
研究方法	<p>○本研究に参加していただく患者さまの人数及び本研究期間 本研究では、2016年4月から2023年3月までの7年間に、熱傷のため当センターに入院された患者さんに参加していただく予定です。本研究全体では、同じ期間に日本熱傷学会が指定する全国の医療機関に入院された患者さん（7年間で約12,000名）に参加していただくことを予定しております。</p> <p>○本研究の方法について 本研究では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）から、受傷年月日、年齢、重症度、手術の有無、転帰などについて集計し、データベースである日本熱傷学会「熱傷入院患者レジストリー」へ登録させていただきます。なお、登録する時には、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などは使用いたしません。日本熱傷学会は、全国の医療施設から登録された診療情報を集計のうえ、我が国における熱傷診療の全体像を把握し、今後の熱傷診療における質の向上に役立たせるために、学会などで公開します。</p> <p>○本研究への参加の自由と参加のとりやめについて 本研究に参加するかしないかは自由意志によります。参加をお断りになられても、不利益を受けることはありません。たとえそれが本研究中であっても、いつでも参加をやめることができます。その場合は担当医師に申し出てくださいます。また代諾者の方も同様に、同意を撤回したり、中止の申し入れをすることができます。なお、本研究の途中で同意を取り消された場合でも、現時点で考えられる最善の治療を行いますので、何ら不利益を受けることはありません。</p> <p>○人権・プライバシーの保護について 本研究では、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などの個人情報情報は登録しません。また、人間関係や会話内容なども一切使用しません。施設内の個人情報管理者が、厳重に元データを保管・管理しております。ご心配な点がありましたら、下記当センター担当科までお問合せください。</p> <p>○本研究に関連する危険性、健康被害について 本研究は、診療録に記載された患者さんの情報を登録するものですので、患者さんへの危険性や健康被害が起こる可能性は、一切ありません。</p> <p>○費用の負担について 本研究に参加することによる患者さんの費用負担は、一切ありません。</p> <p>○当センターで本研究を担当する医師の氏名・連絡先 本研究について分からないことやさらに詳しい説明が欲しい場合、気がかりなことがある場合は、いつでもご連絡ください。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 救急科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：諸江 雄太 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>